

名大職組のホーム・ページ（HP）の開設にあたって

第27期中央執行委員会は、現在、第40回定期大会で決定された方針にもとづいて、五つの課題に取り組んでいます。それは、「賃金・労働条件改善、諸要求実現のとりくみ」「今日の『大学問題』に関するとりくみ」「平和憲章を基調とした大学における平和と民主主義、地球環境を守るとりくみ」「全大教および名大職組の諸要求実現をめざすとりくみ」、そして「組合員相互の親睦と連帯、相互援助を強めるとりくみ」です。中執は、これらの活動を名大職組全体のものにするために、その活動内容にかかわる多様な記事を掲載した『名大ねっと』等の宣伝紙を組合員のみなさんに配布しています。このような宣伝活動が重要であることは、今も変わりません。しかし、これだけで十分であるとはいえないことも、事実です。

今日、組合員のみなさんも日々実感されていますように、大学とそこで働く私たちを取り巻く環境は、ますます厳しく、しかも先行きが不透明となってきました。例えば、政府は、9月19日に、2年連続の賃下げを内容とする人事院勧告の「完全実施」を閣議決定し、私たちの生活にさらに重大な打撃をあたえようとしています。また、全大教および名大職組も断固反対している「大学の独立行政法人化」の問題を契機として21世紀における名大のあり方が議論されはじめましたが、私たちの身分および職場は、将来、どのようになるのでしょうか。このような厳しい状況を切り開いていくのは、ほかでもない私たち自身なのです。その武器は、私たち組合員の団結力と連帯です。

今回、名大職組は、ホーム・ページ（HP）を開設することになりました。これは懸案の課題でありましたが、組合員のみなさんのご協力によって、ここに実現の運びとなりました。まだまだ改善すべき点が多々ありますが、組合員のみなさんのご教示、ご意見等にもとづいてこれを改善していく予定です。今後、このHPをも利用しながら、中執と組合員のみなさんとのつながりをさらに強化し、名大職組の運動を発展させて、上記の五つの課題の実現にむけてがんばりましょう。

名古屋大学職員組合
中央執行委員会委員長
杉 浦 一 孝